

令和7年1月31日

報道機関各位

公益社団法人 福井県観光連盟
担当：於保、井関、渋谷
電話：0776-23-0182
E-mail: info@fukuioyado.com

【観光地域づくり推進事業補助金事業】

笏谷石をモチーフとした食の拠点開発プロジェクト『^{むげさんぼう}無碍山房 福井』新規オープン

—— 報道関係者向け見学会のお知らせ ——

(公社)福井県観光連盟では、北陸新幹線福井・敦賀開業後の「稼ぐ」観光地域づくりを加速するため、観光ブランドアップ・スーパーバイザーの指導・助言のもと、「観光地域づくり推進事業補助金」により、「宿泊施設・食の付加価値創造」のモデル的な事業への支援を実施しています。

今回下記団体について、本補助金事業により開発した新コンテンツの報道関係者向け見学会を実施いたしますのでお知らせいたします。

記

- (1) 事業者名：株式会社越山若水
- (2) 日時・場所：令和7年2月6日(木) 14:00~15:00
福井市足羽1丁目8番16号
- (3) 内 容：『無碍山房 福井』では、福井のシンボルである足羽山の「笏谷石」をモチーフとして、一乗谷朝倉氏遺跡から出土された漆塗りの椀を復元した「朝倉椀」を用いた食事を楽しんでいただくことで、地域資源を活用した観光誘客を目指す。また、3月以降、金継をはじめとする伝統工芸職人によるワークショップを随時実施予定。今後は、福井の食や観光に関する動画を製作し、「菊乃井」「無碍山房」の知名度も活かしながら、福井の観光周遊を促進する取組みを進めていく。
※当日は撮影用の料理を準備いたします。
- (4) 提供時期：令和7年2月8日(土)から※都合により一部変更となる可能性あり
休業日：月曜日(祝日の場合は翌日)
- (5) 取材申込：別添申し込み用紙に必要事項を記載し、Email または電話にてお申し込みください。
- (6) 本リリースに関する問い合わせ：
公益社団法人福井県観光連盟
観光地域づくり推進事業部 担当 渋谷
TEL:0776-23-0182
Email: shibuya@fukuioyado.com

(別紙)

笏谷石をモチーフとした食の拠点開発プロジェクト『無碍山房 福井』新規オープン
報道関係者向け内覧会
申込書

社名	氏名	連絡先 (携帯)	カメラ テレビカメラ	備考

2月5日(水) 15:00までに福井県観光連盟 渋谷(Email:shibuya@fukuiyado.com)までご連絡願います。

無碍山房福井 内覧会のご案内

～京の美食とカフェが融合、極上の非日常体験がここに。～

株式会社越山若水（福井市足羽1丁目、代表：林宏憲）は、京都を代表する名料亭「菊乃井」の茶房である『無碍山房（むげさんぼう）福井』を福井市足羽山の愛宕坂に誘致・開設し、2月8日（土）にグランドオープンいたします。店舗では福井県産の食材を使用したスイーツや食を提供。北陸新幹線の福井エリア延伸に伴い、観光客増加に向けた知名度の高い人気店の誘致により福井駅周辺や愛宕坂の賑わいをもたらせていきます。

福井駅からほど近いこの足羽山愛宕坂にて観光の発信拠点としても活用します。まずはこの施設に足を運んでいただけるよう、この施設自体を中心に足羽山全域を観光客が集う場として認知していただけるよう各方面からPRしてまいります。

【背景】

福井市に位置する足羽山は市の象徴的存在であり、市民よって愛されていますが、足羽山の地域資源である「笏谷石」や「愛宕坂」は潜在的なブランド価値を持ちながらもこれまで観光資源としての知名度や認知度はあまり高くはありませんでした。このため、足羽山での人の賑わい創出とともに観光客の周遊促進を目指すべく本プロジェクトにより集客力のある食の拠点を開設したものです。

【特徴】

全国的にも知名度が高い名料亭「菊乃井」の茶房である『無碍山房』の監修により洗練されたスイーツや食を提供します。福井のシンボルである足羽山の「笏谷石」をモチーフとしたメニューも提供することで、地域資源を観光誘客につながるブランドとして打ち出していきます。また、「菊乃井」の抜群の知名度や集客力も活用し、足羽山・愛宕坂に賑わいをもたらすとともに、県外からの観光客誘客にもつなげてまいります。

食については、季節に応じ、福井の果物なども使いながらテイクアウトも行っています。

≪1月11日のプレオープン以降、提供しているスイーツの例≫



無碍山房できたて本わらび餅



無碍山房濃い抹茶パフェ

店内では福井の伝統工芸のテーブル（越前漆器）や器、カトラリーを使用するとともに、販売を計画しています。また、動画による福井の観光、食の発信に加え、伝統工芸職人によるワークショップ開催なども企画・実施していきたいと考えています。

【施設の特徴】

○建物外観

京都「菊乃井」の世界観を表現するとともに、足羽山・愛宕坂の景観にマッチした外観を実現。



○入口

入り口前に足羽山のシンボルである笏谷石を敷き詰め、お客様をお迎えます。



○店内

越前漆塗りのテーブルを使用するほか、特徴的なタイル敷など、和モダンな内装デザインを実現。



【今後の展開（予定）】

○ワークショップの開催（3月上旬～）

① 金継ぎ

東京の福井県アンテナショップで定期的にワークショップを行っている漆器職人による金継ぎの体験講座を実施。



（イメージ）

② 越前漆器（朝倉椀）

朝倉椀の復活事業を行った鯖江市河和田の漆器企業ワークショップを実施。越前漆器、朝倉椀の製作工程、歴史文化の解説、地元食材とのペアリングの体験などを行う。



（イメージ）

○動画制作、SNSによる情報発信（3月中旬～）

質の高い福井の食・観光に関するプロモーション動画（多言語）を制作し、Instagram、ユーチューブ等も活用して積極的に発信、誘客していきます。

（動画内容のイメージ）



【内覧会のご案内】

日時 令和7年2月6日（木）14:00～15:00

場所 福井市足羽1丁目8番16号「無碍山房福井」

内容

- ① 店舗の紹介、説明
- ② 笏谷石・朝倉椀をモチーフとしたメニューの紹介（撮影用をご準備します。）

（参考）「朝倉椀と笏谷石」

- ・一乗谷朝倉氏遺跡の遺構や出土品からは足羽山で採石された笏谷石が広く受け入れられ使用されていた様子をうかがうことができます。石仏に、作庭に、生活用品にと様々使用された笏谷石ですが、漆塗り椀の下地にも笏谷石が使われていたのではないかと考えられています。
- ・一乗谷で出土した漆塗り椀を顕微鏡などで分析した結果、火山由来の鉱物を漆と混ぜて下地材として使っていることが分かりました。当時の漆塗り椀は、寺社などの所蔵品目録にも記載されていることから分かるように今以上に貴重な財産でした。その一部を笏谷石が担っていました。
- ・メニューで使用する復元した朝倉椀で食事をされる時には、笏谷石を採掘した足羽山と、それを使用した一乗谷の繁栄の様子に思いを馳せていただけるものと思っています。

※食事メニューの提供は2月8日（土）以降に開始する予定。（都合により一部変更となる可能性あり。）



無碍山房 福井 Salon de Muge Fukui

〒918-8007 福井県福井市足羽1丁目8番16号

営業時間 / 11:00～18:00

昼-11:00～13:00(L.O)

夜-金・土曜・祝前日のみ 18:00～21:00

休業日 / 月曜日(祝日の場合は翌日)

お問い合わせは、Instagramのダイレクトメッセージまで

和モダンなサロンと
足羽山からの借景



Instagram



〈車〉

- フェニックス通り(電車通り)毛矢交差点を足羽山へ
- 福井駅からタクシーで約6分
- 北陸自動車道・福井ICから福井市内方面へ約15分

〈バス〉

- JR福井駅から赤十字病院行バス15分、左内公園口下車・徒歩約7分
- コミュニティバスで愛宕坂口で下車、徒歩約7分
- 「季節運行」桜の時期・足羽神社前停留所

〈電車〉

- 福井鉄道福武線で足羽山公園口下車・徒歩約10分